

# Global Arts Research 2017-2018

## グローバルアーツリサーチ 2017-2018

### シンポジウム 「劇場と地域の未来」

日時：2018年3月28日(水) 14時～16時半  
(13時半開場)

会場：東京藝術大学上野キャンパス 美術学部  
中央棟 第二講義室

予約不要・入場無料

目まぐるしく変化する社会情勢と芸術表現の多様化のなか、舞台芸術を創造・支援・鑑賞する場所としての劇場の意義と役割とは何か？劇場運営、創造支援事業、劇団など、多様な現場に携わるゲストを招き、劇場と地域社会の関係性、公共性について議論します。

#### 登壇者：

高萩宏氏(東京芸術劇場副館長)  
松浦茂之氏(三重県文化振興事業団 文化会館事業課長)  
中島諒人氏(演出家・鳥の劇場芸術監督)  
枝川明敬(大学院国際芸術創造研究科アートプロデュース専攻教授)

#### 司会・進行：

幸村和也(大学院国際芸術創造研究科アートプロデュース専攻  
修士課程1年)



高萩 宏 Hiroshi Takahagi

東京芸術劇場 副館長  
1953年4月7日東京生まれ。東京大学文学部卒。  
1976年、劇団夢の遊眠社創立に参加。退団後、英国での「ジャパン・フェスティバル91」、TOKYO演劇フェアなどに関わる。東京グローブ座支配人、世田谷パブリックシアター制作部長を経て現職。現在、多摩美術大学客員教授。立教大学、日大芸術学部非常勤講師。著書「僕と演劇と夢の遊眠社」日本経済新聞出版社。



中島 諒人 Makoto Nakashima

1966年生まれ。大学在学中より演劇活動を開始、卒業後東京を拠点に劇団を主宰。2004年から1年半、静岡県舞台芸術センターに所属。2006年より鳥取で廃校を劇場に変え、「鳥の劇場」をスタート。二千年以上の歴史を持つ文化装置＝演劇の本来の力を社会に示し、演劇／劇場の深い価値が広く認識されることを目指す。

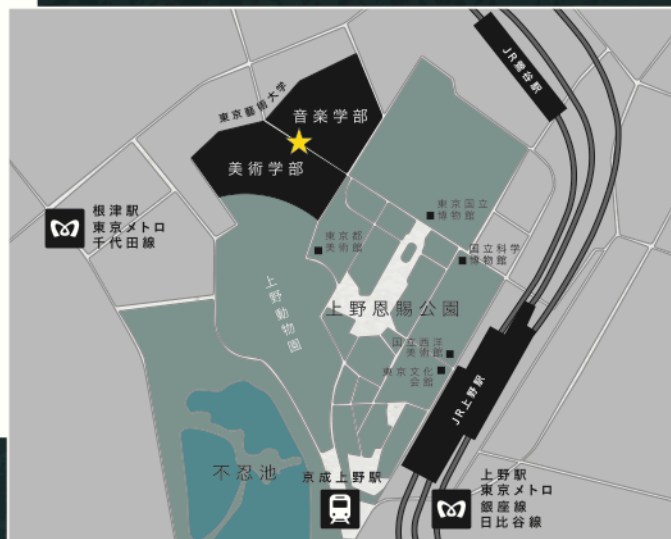


松浦 茂之 Shigeyuki Matsuura

公益財団法人三重県文化振興事業団  
文化会館事業課長  
金融機関等の民間勤務を経て2000年より事業団職員として勤務。総務部を経て2007年より現職。総務部では組織改革、業務改革等を担当。事業部に異動してからは事業統括と演劇事業を担当し、トリプル3演劇ワリカンネットワーク、ミエ・ユース演劇ラボ、小ホール24時間連続使用によるMゲキセレクション等をプロデュース。

主催：東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科  
Organized by: Graduate School of  
Global Arts,  
Tokyo University of the Arts

東京藝術大学 上野キャンパス  
〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8



GA

Tokyo University of the Arts  
Graduate School of Global Arts,  
Department of Arts Studies and Curatorial Practices

お問い合わせ：東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科 | [info-ga@ml.geidai.ac.jp](mailto:info-ga@ml.geidai.ac.jp) | <http://ga.geidai.ac.jp/>